

- 2000年度以降の講演会（肩書・役職は講演時のものです）2000年度  
 国境なき医師団日本会長寺田朗子氏  
 「国境なき医師団による人道援助の歩みと現地からの報告－緊急医療援助活動をとおして」
- 2001年度  
 国際基督教大学教授村上陽一郎氏  
 「生命科学と現代社会～生殖医療、再生医療、ゲノム解析は現代社会に何をもたらすのか～」
- 2002年度  
 フェリス女学院大学講師藤岡美恵子氏  
 「グアテマラ先住民女性の地位向上プロジェクト報告」
- 2003年度  
 元群馬県警・飯塚訓氏  
 「生と死一日航機墜落事故身元確認の体験から」
- 2004年度  
 小学館編集長佐藤幸一氏  
 「日本の危機とマスメディア（主に出版業界について）」
- 2005年度  
 日本政策投資銀行藻谷浩介氏  
 「少子化・高齢化におけるまちづくり」
- 2006年度  
 （開催せず）
- 2007年度  
 順天堂大学医学部教授樋野興夫氏  
 「癌哲学と新渡戸稲造～先人の思想が癌研究にもたらしたもの～」
- 2008年度  
 東京大学大学院学際情報学府博士課程加藤ジェームズ氏  
 （2003年社会科学研究所修士課程修了）  
 「いつのまにか変わってる地理・歴史の教科書～あなたの知識はもう役に立たない～」
- 2009年度  
 大相撲中村部屋のおかみさん中澤嗣子氏  
 （2003年3月人間科学研究科修士課程修了）  
 「今様力士の育て方」  
 国際協力NGOセンター - JANIC - 勤務市民国際プラザ担当井上団氏  
 （2007年9月国際協力研究科修士課程修了）  
 「民際交流・協力が日本社会を変える」
- 2010年度  
 小野田マサ子氏  
 （1997年社会科学研究所修士課程修了）  
 「メキシコに暮らして～見てきたメキシコの暮らしとメキシコの教育事情～」
- 2011年度  
 東京有明医療大学看護学部准教授大沼幸子氏  
 （2000年9月人間科学研究科修士課程、2005年3月同博士後期課程修了）  
 「震災時のメンタルヘルス」  
 特定非営利活動法人AMDA顧問高岡邦子氏  
 （2011年3月国際協力研究科修士課程修了）  
 「東日本大震災におけるAMDAの医療支援活動」

2012年度

松本栄子氏

(2012年3月国際協力研究科修士課程修了)

「米ドル決済システム構造に見る経済制裁の有効性に関する考察－米国の北朝鮮に対する経済制裁のケーススタディー」

順天堂大学医学部先任准教授、緩和ケアセンター室長奥野滋子氏

(2012年3月人間科学研究科修士課程修了)

「死に至るまで生き続けるということ～緩和医療現場からの提案～」

2013年度

吉岡早希氏

(2013年3月国際協力研究科修士課程修了)

「欧州統合史の中の歴史教科書対話－各アクターの取り組みと限界－」

介護支援専門員今村純一氏

(2013年3月人間科学研究科修士課程修了)

『中途障害者の「仕事への思い」に関する一考察－就労継続のための合理的配慮を考える－』

2014年度

東京都中野区健康福祉部副参事石濱照子氏

(2014年3月人間科学研究科博士後期課程修了)

「現代の社会病現象としての自殺に関する人間科学的研究－「追い込まれた死」の視点からの考察－」

山下奈津季氏

(2013年9月国際協力研究科修士課程修了)

What is necessary to social integration of third world refugees in Japan?

(日本における第3国定住難民の地域社会統合には何が必要か)